



2021
7.7 Wed

Tokyo 2020 Olympic

オリンピック聖火リレーが杉戸町を通過!

Torch Relay Came Around SUGITO TOWN

◀ 当日の様子は、東京2020オリンピック聖火リレーNHKライブストリーミング
(左QRコード)でご覧いただけます。

2021.7.7 Wed

杉戸町・杉戸町教育委員会

埼玉県 オリンピック聖火リレー
 聖火ランナー 274人の想いでつなぐ希望の光

東京2020オリンピック聖火リレー(以下、聖火リレーという)は、2021年3月25日に福島県を出発し、121日間かけて全国を巡りました。埼玉県では、7月6日(火)から8日(木)までの3日間、総距離70.5キロメートルを聖火ランナー274人でオリンピック聖火(以下、聖火という)をつなぎました。

7月7日(水) 杉戸町・宮代町で実施!
 杉戸町役場から東武動物公園駅までをつなぐ

埼玉県2日目第6区間である杉戸町・宮代町区間のルートは、杉戸町役場(出発地点)、「本陣跡地前」交差点経由で東武動物公園駅東口(到着地点)までの約1.3キロメートルで、6名のランナーが走りました。(下図参照)
 スタート(スロット①)ランナーは宮前在住の大橋裕美さん。梅雨の合間の日差しの中、14時25分、聖火リレーは杉戸町役場を予定通り出発し、沿道の皆様の温かく大きな拍手で見送られました。

沿道からはランナーに絶え間ないエールが贈られ、トーチに灯された聖火は、宿場町の面影残す旧日光街道を進み、杉戸宿開宿400年記念として復元された「高札場」前を通過。そこでは、杉戸町マスコットキャラクター「すぎぴよん」と「すぎたろう」も応援!そして、町のシンボルストリートとして拡幅工事が進む東武動物公園駅東口通り線を通して、東武動物公園駅東口まで聖火は無事に届けられました。



杉戸町・宮代町区間ルート概略図



埼玉県 2日目第6区間(杉戸町・宮代町) データ

出発地点	杉戸町役場(杉戸町)
スロット①	走者 大橋 裕美さん
トーチキスポイント②	清地 2丁目古民家酒造付近
スロット②	走者 須藤 圭悦さん
トーチキスポイント③	県立杉戸高等学校手前
スロット③	走者 渡嘉敷 来夢さん
トーチキスポイント④	日光街道沿い神明神社手前
スロット④	走者 鈴木 悠斗さん
トーチキスポイント⑤	杉戸 3丁目みなみがわ散策道手前
スロット⑤	走者 政野 裕樹さん
トーチキスポイント⑥	大落古利根川古川橋手前
スロット⑥	走者 鈴木 楓人さん
到着地点	東武動物公園駅東口(宮代町)

◀スロット④走者 鈴木 悠斗さん

▼スロット③走者
渡嘉敷 来夢さん
(女子プロバスケットボール選手)

◀スロット②走者 須藤 圭悦さん

▼スロット①走者
大橋 裕美さん
(杉戸町宮前在住)



▲スロット⑤走者
政野 裕樹さん

スロット⑥走者
鈴木 楓人さん(宮代町在住)

▲聖火を繋ぐ
(トーチキスポイント②にて)

聖火を灯す
(出発地点：杉戸町役場にて) ▶

◀高札場前で
すぎびよん・
すぎたろう
も応援

出発前に
古谷町長らと
記念撮影▶



オリンピック聖火ランナーの想い
大橋裕美さん(杉戸町宮前在住)に聞く

リレー出発目前、大橋裕美さんインタビュー

今回、聖火ランナーとして、貴重な経験と幸せな時間を過ごすことが出来て、皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいです。

私は、2つのがんの闘病中に、家族・友人・地域の方からのサポートや激励をいただきました。今、こうしていただけるのは、本当に皆さんのおかげです。

出発地点(杉戸町役場)に立った時、皆さんに大きな拍手で迎えていただき、出発式も行っていたいただきました。聖火ランナーという大役を担うことが出来て、光栄に思っています。

聖火ランナーに応募する時から、多くの人に支えられたこと、家族だけではなく、友人や地域の方への感謝の気持ちを伝えたいと思っていました。また、同じような病気で闘病をされている方に対して、聖火リレーを通じて少しでも勇気を与えることが出来ればと思っています。

杉戸町らしさでオリンピック聖火を歓迎!

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、聖火リレーに関するイベント等が、当初の予定から大幅に縮小・変更される中、杉戸町では、夏の風物詩である「古利根川流灯まつり」の「大型灯ろう(原寸大)」をスタート地点やトーチキスポイント(聖火引継ぎ地点)に設置し、聖火ランナーを出迎えました。また、地元商店・事業所の皆様の協力により、聖火リレールート沿道には、多くののぼり旗がはためきました。

東京 2020
TOPIC

杉戸町の東京 2020 オリンピック聖火リレー を支えた ヒト・モノ・コト

7月7日(水)、東京 2020 オリンピック聖火リレーが、杉戸町・宮代町区間を無事通過しました。

杉戸町区間では実施本部員(運営スタッフ)として、杉戸町スポーツ協会・杉戸町スポーツ少年団・杉戸町スポーツ推進委員連絡協議会・NPO法人杉戸町総合型スポーツクラブすぎスポ・杉戸町行政区・杉戸町商工会・杉戸中央商店会・杉戸町消防団・杉戸町交通指導員会・杉戸管内地域安全推進連絡協議会中央第一連絡会などに所属する総勢200名を超える方々が、雑踏警備や運営にご協力いただきました。また、各所で聖火リレーを盛り上げるための、杉戸町独自の工夫も施されていました。そのような影の立役者(ヒト・モノ・コト)の活躍をごく一部ですがご紹介します。



MEMO

実施本部員のユニフォームにメッセージシートを張り付け、感染症予防を呼びかけました。スタッフ間の打合せも綿密に。



MEMO

交差点では、杉戸町消防団や杉戸町交通指導員らが、聖火リレーの安全確保に努めました。



MEMO

スタート地点やトーチキポイント(聖火引継ぎ地点)に、合計30基の大型灯ろうを設置し、聖火を出迎えました。



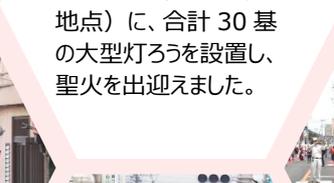
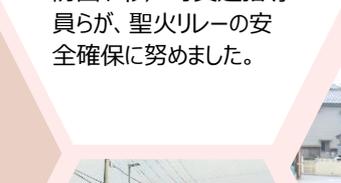
MEMO

すぎびよん・すぎたろうも沿道で応援しました!



MEMO

沿道には、のぼり旗を設置し、聖火ランナーを出迎えました。



MEMO

地域の方々も、お神輿を飾るなどして、杉戸らしさを演出していただきました。



MEMO

東京2020組織委員会・埼玉県警察・埼玉東部消防組合など、多方面からスタッフが集結!

